

# クリスマスの食べ物について

12月の楽しみのクリスマス！

そんなクリスマスの食べ物について調べます！

まずは、日本のクリスマスの食べ物です。

## チキン

クリスマスにチキンを食べるのは定番だと思いますが、実は、クリスマスにチキンを食べるのは日本特有のものです！

もともとクリスマスには七面鳥を食べるのが当たり前だったのですが、「調理するのが大変」「手に入れるのが難しい」という理由からクリスマスにチキンを食べる人が増えて、今では定番になったそうです。



## デコレーションケーキ

白いクリームの上にイチゴが乗っていて、サンタクロースのお菓子が飾ってあるクリスマスケーキも日本特有のものです！

しかも、このデコレーションケーキを食べる習慣にしたのは、「不二家」です。

1922年に不二家がデコレーションケーキを売り出したことが始まりです。



次に、世界のクリスマスの食べ物です。

### 七面鳥

七面鳥を食べる由来は、16世紀にイギリス人がアメリカに移住したときに食糧不足で困っていたイギリス人に先住民が七面鳥を提供したことが由来になっています。

七面鳥を提供してもらい飢餓を乗り越えたイギリス人は七面鳥を感謝の象徴としてたたえ、必ずお祝いの席で食べるようになりました。

その名残があり、クリスマスに七面鳥を食べるようになりました。



### ビュッシュ・ド・ノエル

ビュッシュ・ド・ノエルはフランスを中心にヨーロッパ諸国で食べられています。

このケーキは丸太の形をしたケーキです。

フランス語でノエルはクリスマスを表していて、ビュッシュは木や丸太を表しています。

切り株の形をしているのは、キリスト教の暖炉の話が由来だといわれています。



## シュトレン

ドイツの菓子パンの一種でクリスマス時期に食べられる伝統的なメニューです。

シュトレンは坑道という意味で、シュートレンと呼ばれることもあります。

酵母の入った生地に、レーズンやレモンピール、オレンジピール、ナッツを練りこんで焼き上げ、表面に粉砂糖をまぶしたものです。

シュトレンは日持ちがするのでクリスマス前に作りクリスマスまで1枚、1枚スライスして食べる習慣があります。



## 感想

今回、クリスマスの食べ物について調べてみて日本で食べるものは日本発祥のものが多くて驚きました。

世界のクリスマスの食べ物は始めて知ったものがあつたので今回調べてみてよかったです。

